

一般社団法人サードパス
2018年度事業報告書
(2018年10月1日～2019年9月30日)

1. 勉強会事業

i. 月1回、医療従事者を対象とした対話のためのワークショップ「irori (いろり)」を開催した。

●第46回 2018/10/11 (木)

「2025年、製薬企業はどこへ向かうのか」

～医薬品業界による新たな価値創造への取り組み～

株式会社ミクス 代表取締役／Monthly ミクス編集長 沼田 佳之 さん

●第47回 2018/11/16 (金)

「地域包括ケア時代を迎える医療連携実務者として」

～宮崎県立日南病院が取り組む、多職種による地域連携～

宮崎県立日南病院 臨床検査科部長／病理診断科部長／医療連携科部長／感染管理科部長
木佐貫 篤 さん

●第48回 2018/12/04 (火)

「注文をまちがえる料理店のつくりかた」

～ネガティブをポジティブに変えるしかけとは？～

「注文をまちがえる料理店」発起人 小国 士朗 さん

●第49回 2019/01/24 (木)

「AIは認知症ケアをどう変えるのか」

～市民情報学で実現する立場・専門を超えた地域づくり～

静岡大学創造科学技術大学院 特任教授／一般社団法人みんなの認知症情報学会 理事長
竹林 洋一 さん

●第50回 2019/02/19 (火)

「薬局・薬剤師の本当の仕事とは？」

～薬局はどこも一緒”ではない！伝えたい薬剤師のチカラ～

一般社団法人薬局支援協会 代表理事／株式会社バンブー 代表取締役 竹中 孝行 さん

●第51回 2019/03/14 (木)

「人がつながるケアのまちづくり」

～住民参加の多職種コミュニティ「せたカフェ」で生まれる地域ケア～

せたカフェ代表世話人／ノンフィクション・ライター 中澤 まゆみ さん

●第52回 2019/04/03 (水)

「現場から考える、これからの医療イノベーション」

～在宅医療から最新技術まで、元厚労省医師が見た日本の医療～

医療法人 DEN みいクリニック 理事長／大阪大学産学共創本部 特任教授

宮田 俊男 さん

●第53回 2019/05/21 (火)

『富山の置き薬』でアフリカに健康を」

～日本発祥の仕組みでアフリカの医療改善を目指す AfriMedico～

NPO 法人 AfriMedico 理事 原 愛 さん

●第54回 2019/06/24 (月)

「超高齢社会を支えるヘルスケアデザイン」

～米国・北欧の事例から考える、地域課題とデザインの可能性～

株式会社 MT ヘルスケアデザイン研究所 代表取締役・所長 阿久津 靖子 さん

●第55回 2019/07/10 (水)

「外国人患者の医療受診支援」

～すべての人が健康に暮らせるために 北関東医療相談会の活動～

NPO 法人 北関東医療相談会 理事・事務局長 長澤 正隆 さん

●第56回 2019/08/22 (木)

「健康づくりと保険者機能強化」

～健康経営からデータ分析まで 企業健保の取り組み～

丸井健康保険組合 常務理事／一般社団法人 保険者機能を推進する会 代表理事会長

飯住 宗広 さん

●第57回 2019/09/10 (火)

「対話から見えた、地域と医療」～サードパス活動報告会&参加者交流会～



【写真】 irori ワークショップの様子

- ii. NPO 法人 患者中心の医療を共に考え共に実践する協議会 (JPPaC) や患者会との共催により、クリスマスコンサート「生きる喜び歌う喜び」を開催した。

●2018/12/07 (金) クリスマスコンサート@せたがやがやがや館 集会室



【写真】クリスマスコンサートの様子

- iii. NPO 法人オレンジアクトと協働で、大田区における認知症啓発活動を行った。

<主な実施イベント>

●2018/12/05 (水) 高齢者見守り訓練@JR 蒲田駅西口周辺エリア

参加人数：地域住民、在勤・在学者など 47 名

訓練内容

1. 声かけ、見守り訓練：訓練エリア内に行方不明高齢者を配置し、グループ単位でエリア内を捜索、対象者に声かけし状況確認・保護を行った
2. 通報訓練：拠点会場において、対象者を保護したと仮定した通報訓練を実施した
3. ミニ講義：専門職による、認知症高齢者への対応に関する講義を行った

<その他の活動>

- ・ 大田区高齢福祉課より、認知症サポーター養成講座受付業務を受託



【写真】高齢者見守り訓練の様子

- iv. NPO 法人 患者中心の医療を共に考え共に実践する協議会（JPPaC）や患者会と協働で、「eye for pharma Japan」にブース出展を行った。

●2019/05/22-23 eye for pharma Japan@ ウェスティンホテル東京



【写真】 展示ブースの様子

- v. 地域包括ケアを知るフィールドツアーとして、小規模多機能ホーム「ぐるんとびー」の見学会を行った。

●2019/06/09（日）ぐるんとびー@神奈川県藤沢市



2. その他の事業

- i. 医薬品業界の専門誌「Monthly ミクス」上で、『医療を変える最初の一步』の連載を開始した。

●2019年9月号 第1回「MRとして、企業人として、医療に貢献しよう」

- ii. 2019/09/21-22 に開催された日本ヘルスケアコミュニケーション学会にて、『ソーシャルネットワークを活用した「ワクチン」関連の医療情報引用の実態調査』ポスター発表に、共同研究者として参加した。

以上

一般社団法人サードパス

貸借対照表

(2019年9月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金預金	315,814	預り金	9,932
売掛金	342,225	流動負債合計	9,932
商品券	20,000	固定負債	
流動資産合計	678,039	長期借入金	1,750,000
固定資産		固定負債合計	1,750,000
工具器具備品	1	負債の部合計	1,759,932
固定資産合計	1	純資産の部	
		繰越利益剰余金	△ 1,081,892
		利益剰余金合計	△ 1,081,892
		純資産の部合計	△ 1,081,892
資産合計	678,040	負債・純資産合計	678,040

一般社団法人サードパス

損益計算書

(2018年10月1日～2019年9月30日)

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 事業収益		
ワークショップ収益	425,000	
書籍販売益	5,200	
オレンジアクト業務委託	1,056,510	
その他収益	129,600	
2. 受取寄付金	12,500	
3. 受取助成金	0	
4. その他収益		
受取利息	4	
経常収益計		1,628,814
II 経常費用		
1. 事業費		
役員報酬	1,320,000	
事業所賃貸料	180,441	
荷造運賃	16,774	
広告宣伝費	34,654	
接待交際費	1,944	
会議費	84,774	
通信費	1,450	
支払手数料	2,052	
貸借料	15,960	
支払報酬料	200,466	
事業費計	1,858,515	
2. 管理費		
給料手当	120,000	
法定福利費	233,637	
福利厚生費	7,038	
事業所賃貸料	180,440	
消耗品費	5,978	
寄付金	20,000	
減価償却費	14,848	
管理費計	581,941	
経常費用計		2,440,456
税引前当期純利益		△ 811,642
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期純利益		△ 881,642